

カ 令和 8 年度予算の概要

令和 8 年度流山市水道事業会計予算は、給水栓数 9 6 , 2 2 0 栓、年間総給水量 2 0 , 5 0 8 , 4 2 6 立方メートルを予定値として編成した。

収益的収支については、収入を 4 , 0 3 6 , 5 7 7 千円、支出を 3 , 6 1 6 , 7 8 2 千円計上し、資本的収支については、収入を 1 , 2 8 4 , 2 1 8 千円、支出を 3 , 5 9 0 , 9 5 7 千円で計上した。

収益的支出の主なものは、北千葉広域水道企業団等からの受水費などの原水及び浄水費 1 , 6 6 5 , 5 2 2 千円、減価償却費 9 6 6 , 5 6 6 千円などである。

資本的支出の主なものは、配水施設に係る工事請負費などの配水施設費 1 , 0 6 3 , 5 5 2 千円、浄水施設に係る工事請負費などの原水及び浄水施設費 9 5 5 , 9 6 6 千円などである。

キ 水道事業の経営方針

令和 6 年度末の給水人口が 2 1 万 2 5 2 7 人と、対前年度比 0 . 9 9 パーセントの増加、給水収益は決算で約 3 , 2 9 7 , 0 3 7 千円(税抜き)で、対前年度比 0 . 7 0 パーセントの増加となった。

このような中で、経営努力等により、収益的収支全体では約 6 2 9 , 1 8 6 千円の黒字となったが、今後も安心安全な水を安定供給するために、施設設備の更新・改良事業を引き続き展開していく必要がある。